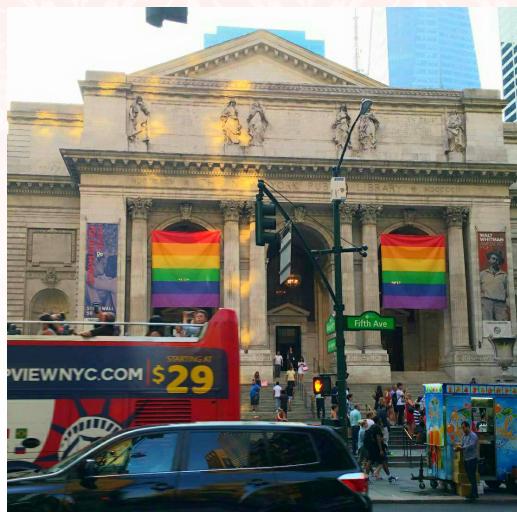




NY 公共図書館。さまざまな建物が掲げられ、街中がレインボーカラーに染まる LGBT プライド月間

Mina と皆で
“omotenashi”
マナー生活!

第83回



ながくぼ みな
長久保 美奈

(有)ミナ・コーポレーション
代表取締役
& マナーコンサルタント

Profile

東北学院大学英文科卒。(株)JAL 国際線で世界21カ国を乗務後、米ワシントンDCに居住。大使館関連のサークル等で国際基準のマナーを学ぶ。日本帰国後に仙台で起業し独自の視点でファーストクラスの接客術、マナーリングを確立。日本では法人企業、医療機関、大学等で年間300を超える講演や研修の講師としてトップレベルの接客を指導。Mrs.Global.Earth2021 本部マナー・ディレクター、東北エリア統括。仙台市在住。 [ホームページ www.mina-corp.com](http://www.mina-corp.com)

6月に開催される世界的イベント「Pride Parade」、またの名をレインボー・パレードとも言います。NYのゲイBAR、ストーンウォール・インでの警察の取り締まりに反発した暴動がきっかけで1年後に行われたデモ行進が発祥とされています。

LGBTの認識を広め、同性カップルにも異性カップルと同等の権利を求める、世界的な規模のパレードです。ヘイトクライム(人種差別など)もそうですが、差別をなくすためにはお互いを理解しようとする「敬意の気持ち」を持つことが大切です。人へのマナーやおもてなしとよく似ていますね。

さて、このプライド・パレード

のシンボルは虹色の旗。デザインされた最初の布は、今はニューヨーク近代美術館(MOMA)とハワイトハウスに飾られています。元々8色[※]だった虹のデザインが、印刷上の理由で6色に。プライド・パレードの時期になると、NY中にこの虹色の旗が飾られます。多様性を表す「レインボーフラッグ」は自由の象徴でもあるのですね。

私はコロナの前までパレードと7月4日のアメリカの独立記念日の花火に合わせてNY出張することが多く、何度も拝見する機会がありました。日本からの参加者も年々増えていて、200名ほどが思い思いの衣装で参加していたのも印象的。

今、世界ではグローバルな時代に合った価値観が求められています。SDGs[※]もしく、特にジェンダー平等や、性的なマイノリティへの差別をなくすことなど、常に新しい時代の足音に耳を傾けていきたいですね。無知は時として差別に繋がるということを、このプライド・パレードは教えてくれている気がします。NYは7月1日から経済が完全復活! 希望の虹も見られるかもしれません。

Mina

※8色の意味: ピンク(性)、レッド(生命)、オレンジ(癒し)、イエロー(太陽)、グリーン(自然)、ターコイズ(芸術)、ネイビー(調和)、パープル(精神)。ピンクとターコイズはなくなり、ネイビーはロイヤルブルーに変更されて6色に。



右/パレードはマディソンスクエアパーク近くからスタートし、23rd ST & 7th AVE までU字型に移動
左/約15万人がパレードする一大イベント、素敵な衣装のカップル(2019年NY)。400万人もの人々が世界中から集まりました

